

日程：2021年1月26日（火）～1月29日（金）

ZOOMにてオンライン開催（一般公開、事前お申し込み必要）

プログラム（敬称省略）

***** * 1月26日 * *****

- 10:10～11:40 中野敏男（東京外国語大学名誉教授）
「継続する植民地主義と沖縄Ⅰ」
- 12:40～14:10 中野敏男（東京外国語大学名誉教授）
「継続する植民地主義と沖縄Ⅱ」
- 14:20～15:50 大城貞俊（作家、元琉球大学教授）
「沖縄戦後小説史1 四人の芥川賞作家と沖縄文学の特質」
- 16:00～17:30 大城貞俊（作家、元琉球大学教授）
「沖縄戦後小説史2 多様な文学・多様な作家たち」

***** * 1月27日 * *****

- 10:10～11:40 中村隆之（早稲田大学）
「崎山多美のシマ文学への誘い：沖縄／カリブ海仏領との比較文学的視座からⅠ」
- 12:40～14:10 中村隆之（早稲田大学）
「崎山多美のシマ文学への誘い：沖縄／カリブ海仏領との比較文学的視座からⅡ」
- 14:20～15:50 ニコラス・ランブレクト（大阪大学）
「引揚げ文学と戦後日本の脱植民地化」
- 16:00～17:30 沖縄関連映像上映

***** * 1月28日 * *****

- 10:10～11:40 真島一郎（東京外国語大学）
「まつろわぬ声／さえぎれぬ罅—アフリカとポストコロナル文学」
- 12:40～14:10 高木佳奈（日本学術振興会特別研究員）
「ラテンアメリカにおけるポストコロナル文学と移民」
- 14:20～15:50 友常勉（東京外国語大学）
「もっと〈シマコトバ〉を——サバルタン・スタディーズと unlearn の実践Ⅰ」
- 16:00～17:30 野呂香代子（ベルリン自由大学）
「慰安婦像と沖縄」

***** * 1月29日 * *****

- 10:10～11:40 友常勉（東京外国語大学）
「もっと〈シマコトバ〉を——サバルタン・スタディーズと unlearn の実践Ⅱ」

***ワークショップ：1月29日（金）12:40から**

「沖縄とポスト植民地主義文学——崎山多美と〈シマコトバ〉というバクダン」

基調講演 崎山多美「『シマコトバ』と私の『小説言語』の来歴」

コメンテーター 中野敏男、大城貞俊、中村隆之

参加お申し込みは、info-icjs@tufs.ac.jpにて1月25日正午まで受け付けます。申し込まれた方に限り、1月25日にZOOMリンクを送信します。

なお、この講演会 & ワークショップは大学院冬季集中講義「Japan Studies 2」として開講されています。

お問い合わせ先（国際日本研究センター）Tel: 042-330-5794 E-mail: info-icjs@tufs.ac.jp

沖縄とポスト植民地主義文学
——崎山多美と〈シマコトバ〉というバクダン